

2025年度

心理学部

臨床心理学科

(2018~2021年度入学生)

I. 心理学部臨床心理学科教育のめざすもの

臨床心理学は、悩みをかかえた人たちの心のありかたについて考え、またその人たちを援助するための方法について考える学問であるといえます。心のしくみについてはさまざまな立場からモデルが提案されてきましたし、悩みをかかえた人たちを援助するための方法-心理療法についてもたくさんの技法が開発されてきました。臨床心理学科では、そのような知識と技術-人格理論、心理査定（アセスメント）、心理治療（カウンセリング）を学んでいきます。しかし臨床心理学では、知識や技術を学ぶだけではなく、他人の心に触れるという感性が求められます。「臨床」とは、中世ヨーロッパにおいて、神父が死に瀕した病者のベッドサイドで、そのかたわらにいてともに時を過ごすことを意味しました。「治す」というより、「ともにいる」ということに重きをおいています。さまざまなボランティア活動においても、実際に身体を動かして支援するだけでなく、そばに寄り添っているということだけでもその人にとっては大きな力になることがあります。深い関心を持って話を聴くことができる人、悩みをかかえた心にそっと触れることができる人、そのような人間性をもつことが心理臨床の基本だと思います。人とかかわるとはどういうことなのか、たえずそのような意識を持ちながら、人間に対する理解を深めていくことができるようになるよといと思います。『星の王子さま』のなかに、「心で見なくちゃ、ものごとはよく見えない」という有名な言葉があります。皆さんが、ひとりひとりの人をかけがえのない存在としてみていくことができるようになることを願っています。そのために、学生時代に心に関する幅広い知識と技術を身につけるとともに、さまざまな体験をし、広い視野から人間を見つめられるようになることを私たちは期待しています。

臨床心理学を学ぶということは、学ぶ人自身の心が成長していかなければならない、ということでもあります。悩む人たちを助ける、というより自分が教えてもらった、という感じを私たちは臨床場面においてしばしば持ちます。そのような体験をともにすることができる仲間として、学びを深めてください。

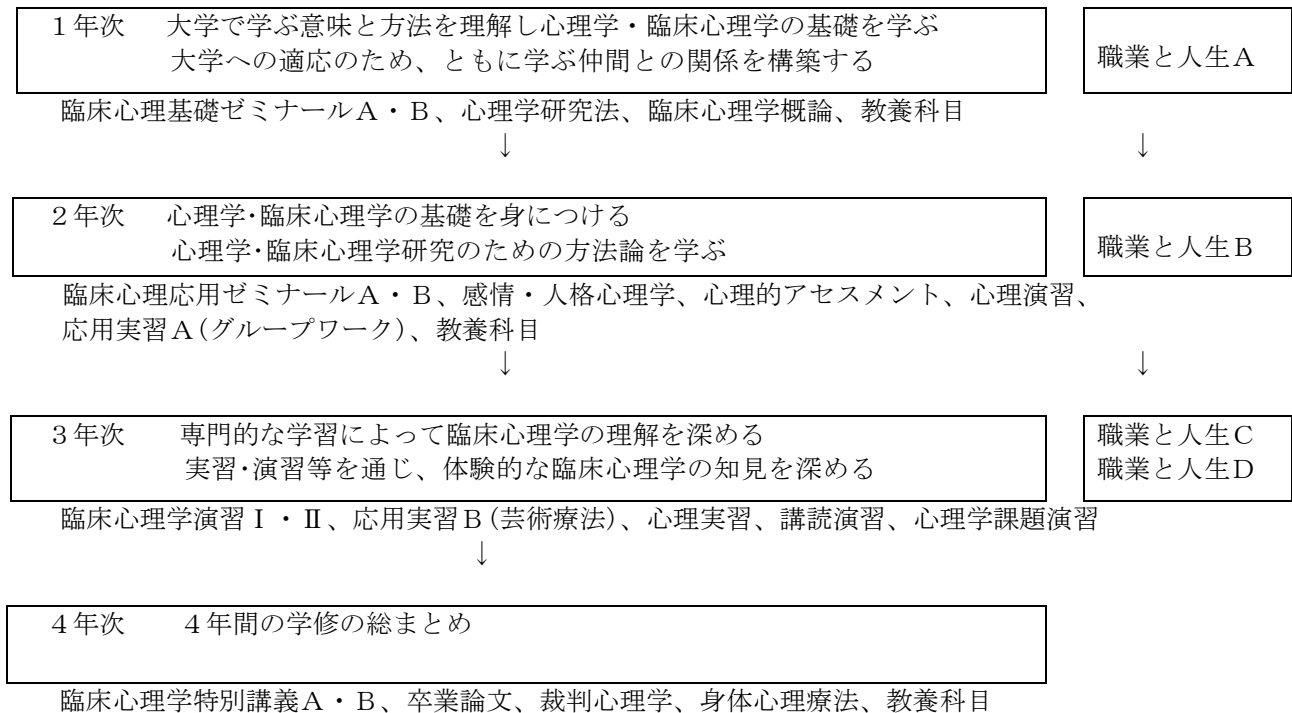
臨床心理学科のカリキュラムは、教育目標との関係から以下の4つの領域で構成されています。

- ① 心理学的支援の土台となる「自己肯定感」「協働する力」「自己省察力」を育成する。・・・臨床心理基礎ゼミナール、臨床心理応用ゼミナール、応用実習、講読演習、コミュニケーションスキルズ基礎など
- ② 心理学的支援の柱となる「調査研究力」「コミュニケーション力」「心理的・福祉的援助スキル」を育成する。・・・公認心理師の職責、心理学的支援法、心理学実験、トラウマと災害の心理学、心理療法、精神分析的な心理療法、遊戯療法、身体心理療法など
- ③ 文理融合学問としての心理学を中心に幅広い教養を身につける。・・・心理学概論、発達心理学、教育・学校心理学、神経・生理心理学、知覚・認知心理学、学習・言語心理学、感情・人格心理学、障害者・障害児心理学、発達心理臨床、心理アセスメント実習など
- ④ これらをもって、心理学的支援を理解し推進できる人材として社会で長く活躍できる力を育成する。・・・社会・集団・家族心理学、司法・犯罪心理学、スクールカウンセリングの理論と実際、福祉心理学、裁判心理学、コミュニティ心理学など

専門科目の多くは2年次以降に開講されますが、皆さんの興味や関心に沿って能動的に学習を進めてください。なお2017年から、公認心理師という心理の専門家としての国家資格制度が作られました。学部で必要な科目群を修得した後、さらに大学院で必要な科目群を修得すると、国家試験の受験資格を得ることができます。また学部卒業後2～3年以上の実務経験（厚労省指定のプログラム）を経れば、国家試験を受験することが可能になります。今後は、臨床心理関係の主要な仕事に就くときにこの資格が求められるようになると思われます。ぜひチャレンジしてください。

Ⅱ. 心理学部臨床心理学科教育の内容

1. 4年間の学修目標



臨床心理学科の授業科目は、大きく**教養科目**と**学部専門科目**から成っています。ここでは専門科目を中心に、教養科目も含めた**臨床心理学科教育の内容**について説明します。

教養科目については、別項で詳しく説明しています。このほか、学芸員、社会教育主事の資格取得を目指す学生のために、資格課程の科目が開講されています。詳しくは『**資格課程**』をご覧ください。

2. 課程修了の要件

入学から卒業までの間に、学則および履修細則などに定められた科目を学修し、所定の単位を修得しなければなりません。大学での学修はすべて単位制になっています。すべての科目には特定の単位数が定められており、その科目の授業を受け、試験等に合格した場合にその単位が与えられます。1年間に40単位以上の単位を修得するよう努めてください。特に4年次は就職活動により授業を欠席する機会が多くなることが予想されますので、3年次終了時までには120単位以上の単位修得を目指してください。修得単位が以下の要件を充たした場合に、卒業が認定されます。

教養科目	専門科目	合計
32単位以上	82単位以上	124単位以上

教養科目および専門科目は、細かく要件が定められているので注意してください。詳細は、『2-4 授業科目一覧表』を参照してください。

3. カリキュラムマップ

課程修了の要件を満たして学士の学位を取得するというゴールに向けて、みなさんはどのように学修を進めていけばよいのでしょうか。その道筋を示したものがカリキュラムマップです。

カリキュラムマップは、それぞれの授業科目がどの「教育目標」の実現に関連しているのか、科目を履修していく順序はどうか、科目間の関連はどうなっているのかなどが分かるように図式化したものです。次頁の「臨床心理学科カリキュラムマップ」をご覧ください。

この「カリキュラムマップ」の使い方は2つあります。

(1) ゴールまでの行き方を調べる

みなさんが4年後に「こうなりたい／こういう力をつけたい」と思う目標を考え、それにつながる道を探します。

(2) 興味のあるものの先に何があるのか調べる

シラバスで興味のある授業科目を見つけて「この科目を履修してみたい」と思ったとき、その先にどんな能力を身につけた自分が待っているのかをイメージします。

このように、カリキュラムマップを通して、みなさんは「この科目では、どの部分の能力を鍛えているのか」を知り、「今後どのように科目を選択していけば良いのか」を考える際の参考にすることができます。

【教育目標】

- (1) 心理学的支援の土台となる「自己肯定感」「協働する力」「自己省察力」を育成する。
- (2) 心理学的支援の柱となる「調査研究力」「コミュニケーション力」「心理的・福祉的援助スキル」を育成する。
- (3) 文理融合学問としての心理学を中心に幅広い教養を身につける。
- (4) これらをもって、心理学的支援を理解し推進できる人材として社会で長く活躍できる力を育成する。

	1年	2年	3年	4年
教育目標1	臨床心理基礎ゼミナールA 臨床心理基礎ゼミナールB	→ コミュニケーションスキルズ基礎 臨床心理応用ゼミナールA 臨床心理応用ゼミナールB 応用実習A（グループワーク）	→ 講読演習A 講読演習B 応用実習B（芸術療法） 心理実習	臨床心理学演習 I 臨床心理学演習 II 心理学課題演習 → 臨床心理学特別講義A 臨床心理学特別講義B 全ての教養科目 卒業論文
教育目標2	公認心理師の職責 臨床心理学概論 心理学研究法 心理学的支援法	→ 心理学実験 心理学統計法 心理的アセスメント 心理療法A（探索的心理療法） 心理療法B（認知行動療法） 心理演習 精神疾患とその治療 遊戯療法 トラウマと災害の心理学 キャリアカウンセリング論	→ 健康・医療心理学 精神分析的な心理療法 身体心理療法 リハビリテーション臨床	
教育目標3	発達心理学A 発達心理学B 心理学概論 心理学	→ 障害者・障害児心理学 感情・人格心理学 知覚・認知心理学A 知覚・認知心理学B 教育・学校心理学A 神経・生理心理学 学習・言語心理学 青年心理学 発達心理臨床A（幼児・児童・青年期臨床） 発達心理臨床B（成人・老年期臨床） 心理学特殊講義A 心理学特殊講義B 乳幼児心理学 ジェンダーの社会学 障害児・者教育論	→ 教育・学校心理学B 心理アセスメント実習（知能・ 性格・発達検査） 人体の構造と機能及び疾病	
教育目標4	社会福祉論A 社会福祉論B 全ての教養科目	→ 社会・集団・家族心理学A 司法・犯罪心理学A 産業・組織心理学 スクールカウンセリングの理論と実際 精神保健福祉論 障害者福祉論 児童福祉論 社会心理学A 社会心理学B 産業社会学 家族社会学 公的扶助論 全ての教養科目	→ 社会・集団・家族心理学B 司法・犯罪心理学B 関係行政論 福祉心理学 裁判心理学 コミュニティ心理学 全ての教養科目	

Ⅲ. 心理学部臨床心理学科専門科目
1. 心理学部臨床心理学科授業科目一覧表

《2018～2021年度入学生に適用》 ○の中の数字は単位数です

		1年次		2年次		3年次		4年次		履修方法	
教養科目	基礎科目群	英語ⅠA①	英語ⅡA①	英語ⅢA①	英語ⅣA①					8単位必修	32単位以上 左記の要件を満たすとともに、教養科目（本学科指定以外の教養科目を含む）、専門科目（他学科開講の専門科目を含む）を合計124単位以上修得すること
		英語ⅠB①	英語ⅡB①	英語ⅢB①	英語ⅣB①					8単位履修必修	
	論述・作文A②	論述・作文B②									
	コンピュータ基礎A②	コンピュータ基礎B②									
	哲学② 倫理学② 宗教学② 世界の言語と日本語② 生命科学② 地学② 地球の科学② 北海道史②	日本国憲法② 北海道社会論② 教育学② 現代の福祉② 健康科学② スポーツと健康② 障害学②									
キャリア科目群	職業と人生A②	職業と人生B②	企業の経営と仕事②	職業と人生C②	職業と人生D②						
		1年次		2年次		3年次		4年次			
専門科目	専修基礎科目	心理学基礎領域	心理学概論②	心理学②						2単位以上選択必修	
		演習領域	臨床心理基礎ゼミナールA② 臨床心理学概論②	臨床心理基礎ゼミナールB② 心理学的支援法②	臨床心理応用ゼミナールA② 感情・人格心理学②	臨床心理応用ゼミナールB② 心理的アセスメント② 心理学実験②	臨床心理学演習Ⅰ②	臨床心理学演習Ⅱ②		16単位必修	
		研究基礎領域		心理学研究法②	心理学統計法② 感情・人格心理学②	心理的アセスメント② 心理学実験②				10単位必修	
	専修実習科目	心理臨床実習科目			心理演習④	応用実習A (グループワーク)②	心理アセスメント実習 (知能・性格・発達検査)②	応用実習B(芸術療法)②		2単位以上選択必修	
		心理臨床・実践職能科目	公認心理師の職責②				心理実習③	関係行政論②		2単位以上選択必修	
	専修科目	基礎心理学関連領域			知覚・認知心理学A② 学習・言語心理学②	知覚・認知心理学B② 神経・生理心理学②					
		発達・教育心理学関連領域	発達心理学A②	発達心理学B②	教育・学校心理学A② 障害者・障害児心理学②	乳幼児心理学② 青年心理学②	教育・学校心理学B②				
		社会・産業心理学関連領域			社会心理学A②	社会心理学B② 社会・集団・家族心理学A② キャリアカウンセリング論② 産業・組織心理学②	コミュニティ心理学② 福祉心理学② 社会・集団・家族心理学B②				
		医療福祉領域	社会福祉論A②	社会福祉論B②	精神保健福祉論② 障害者福祉論② 児童福祉論②	精神疾患とその治療② トラウマと災害の心理学②	リハビリテーション臨床② 健康・医療心理学② 人体の構造と機能及び疾病②				
		心理療法関連領域			心理療法A(探索的心理療法)② 遊戯療法②	心理療法B(認知行動療法)② 遊戯療法②	精神分析的心理療法② 身体心理療法②				
臨床心理学研究領域				心理学特殊講義A② 司法・犯罪心理学A② 発達心理臨床A (幼児・児童・青年期臨床)② スクーリングの理論と実際②	心理学特殊講義B② 発達心理臨床B (成人・老年期臨床)②	講読演習A② 心理学課題演習② 司法・犯罪心理学B②	講読演習B② 裁判心理学②	臨床心理学特別講義A② 臨床心理学特別講義B②			
卒業論文									卒業論文⑥		
心理学関連科目			産業社会学② ジェンダーの社会学②	家族社会学② 公的扶助論② 障害児・者教育論② コミュニケーションスキズ基礎②							

2. 心理学部臨床心理学科履修上の必要事項

臨床心理学科の専門科目は専修基礎科目の演習領域と研究基礎領域が必修、専修基礎科目の心理学基礎領域と専修実習科目が選択必修、専修科目がすべて選択科目であり、卒業論文も選択科目です。しかし、卒業論文を選択するためには臨床心理学演習の単位を取得していなければなりません。以下に「臨床心理基礎ゼミナールA、B」「臨床心理応用ゼミナールA、B」「臨床心理学演習Ⅰ・Ⅱ」と「卒業論文」の履修上の必要事項を記します。

① 臨床心理学ゼミナール

臨床心理基礎ゼミナールAは1年生の前期、臨床心理基礎ゼミナールBは1年生の後期の専修基礎科目であり4年間の学びの基礎を創るための重要な必修科目です。4クラス開講されます。

臨床心理応用ゼミナールAは2年生の前期、臨床心理応用ゼミナールBは2年生の後期の専修基礎科目であり重要な必修科目です。5クラス開講されます。

② 臨床心理学演習

臨床心理学演習Ⅰ・Ⅱは、少人数教育による高い専門的知識を身につけるきわめて重要な科目で、目的と課題意識を明確に持って臨むことが大切です。同時に、臨床心理学演習において研究した成果を土台として、4年次の「卒業論文」へと続くことも意識しておく必要があります。

- (1) 臨床心理学演習Ⅰ（2単位）は臨床心理学科の3年次前期、臨床心理学演習Ⅱ（2単位）は3年次後期に配当されている**必修科目**です。臨床心理学科全体の演習の中から一つを履修してください。
- (2) 臨床心理学演習Ⅰ・Ⅱはそれぞれ独立の科目ですが、臨床心理学演習Ⅰを履修しなければ臨床心理学演習Ⅱを履修することができません。また、臨床心理学演習Ⅰを落とした人は臨床心理学演習Ⅱを履修できません。
- (3) 演習登録要件は、**2年次終了時38単位以上修得**していることが目安です。
- (4) 登録にあたっては、2年次の後期に行う演習ガイダンスに必ず出席し、を期日までに申し込みを行ってください。

③ 卒業論文

卒業論文は、下記の要領によって扱います。

- (1) 単位数
卒業論文は、6単位とします。
- (2) 履修条件
臨床心理学演習Ⅰ・Ⅱを修得していることが条件です。
- (3) 手続
「卒業論文履修（登録）届」（正式なテーマおよび指導教員の承認印）を締切までに教育支援課に提出してください。
- (4) 指導体制
学生は定期的に指導教員の指導を受けてください。
- (5) 提出期限
2025年12月3日（水）～5日（金）教育支援課の窓口終了時刻までに提出してください。
なお、この時刻に遅れた人の卒業論文は、いかなる理由があっても受け取りません（指導教員に直接渡しても無効とします）。提出方法は別途ご連絡いたします。

(6) 様 式

- ・表紙は本学で指定しているもの（生協で販売しています）、または教員が指定するものとし
ます。
- ・表紙には、テーマ、指導教員名、提出者氏名、提出年月日を記入してください。

(7) 発表会及び評価

発表会は、毎年2月上旬に行います。評価は発表会での発表内容及び関係教員の意見を参考
にして行います。なお、疾病その他やむを得ない事由によって発表会に出席できない場合は、
発表会当日までに願ひ出てください（事由、証明書等については追試験に準じます）。

(8) その他

- ・枚数制限（上・下）は特に設けていませんが、指導教員が目安となる枚数を指示します。
- ・過年度に「卒業論文」を履修した人のうち、論文を提出しなかった人あるいは論文を提出
したが単位を修得できなかった人（在学生に限る）については、指導教員の許可を得た場
合に限り、前期に論文を提出することができます。この場合、発表会は8月下旬に行い、審
査会における評価を経て前期末において単位を認定します。
- ・卒業報告集用原稿
指定の方法に従って、テーマ、論文の概要を記載してください。論文概要については余白
がないよう文章構成し、パソコンを使用してください。

④ 卒業報告集の発行

卒業報告集は、卒業論文の研究テーマの内容を要約したものを掲載するものです。必ず提出し
てください。なお、本報告集は卒論発表会で配布します。

⑤ カリキュラム変更に伴う履修上の注意事項

- ・2022年度からの心理学部臨床心理学科新カリキュラム実施に伴い、2018～2021年度入学生に
対して旧カリキュラムの科目を保証するため、移行措置として新カリキュラムの科目を履修す
ることにより旧カリキュラムの科目に読み替えて単位を認定します。移行措置の内容につい
ては、表1を参照してください。
- ・心理学部臨床心理学科の学生に適用されるカリキュラムについて、移行措置のない科目につ
いては、開講期間を経過した後は単位修得が不可能となります。卒業に影響する場合があります
ので、慎重に履修計画を立てるとともに、履修した科目については単位を落とすことのないよう
努力してください。

表 1

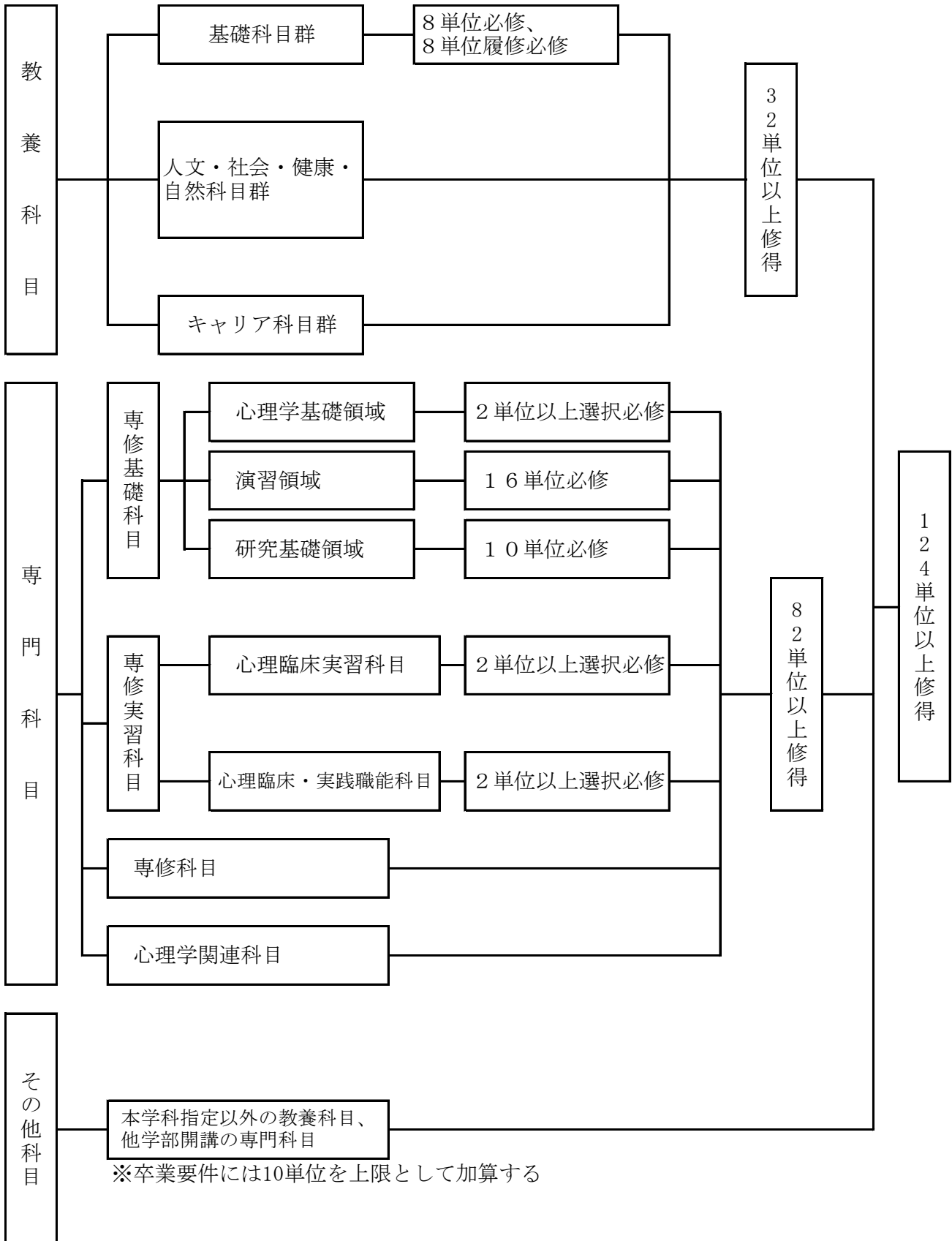
2022 年度以降入学生カリキュラム			2018～2021 年度入学生カリキュラム			
授業科目名	単位	配当年次	授業科目名	単位	配当年次	最終開講年度
心理学概論	2	1	心理学概論	2	1	
心理学	2	1	心理学	2	1	
臨床心理基礎ゼミナールA	2	1	臨床心理基礎ゼミナールA	2	1	
臨床心理基礎ゼミナールB	2	1	臨床心理基礎ゼミナールB	2	1	
臨床心理学概論	2	1	臨床心理学概論	2	1	
心理学的支援法	2	1	心理学的支援法	2	1	
臨床心理応用ゼミナールA	2	2	臨床心理応用ゼミナールA	2	2	
臨床心理応用ゼミナールB	2	2	臨床心理応用ゼミナールB	2	2	
臨床心理学演習 I	2	3	臨床心理学演習 I	2	3	
臨床心理学演習 II	2	3	臨床心理学演習 II	2	3	
心理学研究法	2	1	心理学研究法	2	1	
心理学統計法	2	2	心理学統計法	2	2	
心理的アセスメント	2	2	心理的アセスメント	2	2	
感情・人格心理学	2	2	感情・人格心理学	2	2	
心理学実験	2	2	心理学実験	2	2	
応用実習	2	2	応用実習A (グループワーク)	2	2	
			応用実習B (芸術療法)	2	3	2023
心理アセスメント実習 (知能・性格・発達検査)	2	3	心理アセスメント実習 (知能・性格・発達検査)	2	3	
公認心理師の職責	2	1	公認心理師の職責	2	1	
関係行政論	2	3	関係行政論	2	3	
心理演習	2	3	心理演習	4	2	
心理実習	3	4	心理実習	3	3	
権利擁護を支える法制度	2	1				
知覚・認知心理学	2	2	知覚・認知心理学A	2	2	
			知覚・認知心理学B	2	2	全員卒業 するまで
生態心理学	2	2				
学習・言語心理学	2	2	学習・言語心理学	2	2	
神経・生理心理学	2	2	神経・生理心理学	2	2	
発達心理学	2	1				
			発達心理学A	2	1	人間科学 科が開講
			発達心理学B	2	1	人間科学 科が開講
教育・学校心理学	2	2	教育・学校心理学A	2	2	
			教育・学校心理学B	2	3	全員卒業 するまで
			乳幼児心理学	2	2	2022
障害者・障害児心理学	2	2	障害者・障害児心理学	2	2	
青年心理学	2	2	青年心理学	2	2	
社会福祉の原理と政策A	2	1				
社会福祉の原理と政策B	2	1				
社会保障論A	2	1				
社会保障論B	2	1				

2022年度以降入学生カリキュラム			2018～2021年度入学生カリキュラム			
授業科目名	単位	配当年次	授業科目名	単位	配当年次	最終開講年度
社会心理学	2	2				
			社会心理学A	2	2	人間科学科が開講
			社会心理学B	2	2	人間科学科が開講
			コミュニティ心理学	2	3	<u>2023</u>
<u>社会・集団・家族心理学</u>	<u>2</u>	<u>2</u>	<u>社会・集団・家族心理学A</u>	<u>2</u>	<u>2</u>	
			<u>社会・集団・家族心理学B</u>	<u>2</u>	<u>3</u>	<u>全員卒業するまで</u>
キャリアカウンセリング論	2	2	キャリアカウンセリング論	2	2	
産業・組織心理学	2	2	産業・組織心理学	2	2	
福祉心理学	2	3	福祉心理学	2	3	
			社会福祉論A	2	1	人間科学科が開講
			社会福祉論B	2	1	人間科学科が開講
			精神保健福祉論	2	2	<u>2022</u>
ソーシャルワークの基盤と専門職	2	1				
人体の構造と機能及び疾病	2	<u>1</u>	人体の構造と機能及び疾病	2	<u>3</u>	
ソーシャルワークの理論と方法A	2	1				
ソーシャルワークの理論と方法B	2	2				
精神保健福祉の原理A	2	1				
精神保健福祉の原理B	2	2				
<u>精神疾患とその治療A</u>	<u>2</u>	<u>2</u>				
<u>精神疾患とその治療B</u>	<u>2</u>	<u>2</u>	精神疾患とその治療	2	2	
障害者福祉論	2	2	障害者福祉論	2	2	人間科学科が開講
			児童福祉論	2	2	人間科学科が開講
トラウマと災害の心理学	2	2	トラウマと災害の心理学	2	2	
			リハビリテーション臨床	2	3	<u>2023</u>
ソーシャルワークの理論と方法(専門)A	2	2				
ソーシャルワークの理論と方法(専門)B	2	3				
現代の精神保健の課題と支援A	2	2				
現代の精神保健の課題と支援B	2	3				
健康・医療心理学	2	3	健康・医療心理学	2	3	
社会福祉調査の基礎	2	3				
刑事司法と福祉	2	3				
地域福祉と包括的支援体制A	2	3				
地域福祉と包括的支援体制B	2	3				
精神障害リハビリテーション論	2	3				
精神保健福祉制度論	2	3				
ソーシャルワーク演習	2	3				
ソーシャルワーク演習(専門)	6	4				
ソーシャルワーク実習指導	3	4				
ソーシャルワーク実習	7	4				

2022年度以降入学生カリキュラム			2018～2021年度入学生カリキュラム			
授業科目名	単位	配当年次	授業科目名	単位	配当年次	最終開講年度
			<u>心理療法A（探索的心理療法）</u>	<u>2</u>	<u>2</u>	<u>2022</u>
<u>認知行動療法</u>	<u>2</u>	<u>2</u>	<u>心理療法B（認知行動療法）</u>	<u>2</u>	<u>2</u>	
遊戯療法	2	2	遊戯療法	2	2	
精神分析的な心理療法	2	3	精神分析的な心理療法	2	3	
			身体心理療法	2	3	<u>2023</u>
			心理学特殊講義A	2	2	<u>2022</u>
			心理学特殊講義B	2	2	<u>2022</u>
<u>司法・犯罪心理学</u>	<u>2</u>	<u>2</u>	<u>司法・犯罪心理学A</u>	<u>2</u>	<u>2</u>	
			<u>司法・犯罪心理学B</u>	<u>2</u>	<u>3</u>	<u>全員卒業するまで</u>
発達心理臨床A （幼児・児童・青年期臨床）	2	2	発達心理臨床A （幼児・児童・青年期臨床）	2	2	
発達心理臨床B （成人・老年期臨床）	2	2	発達心理臨床B （成人・老年期臨床）	2	2	
			スクールカウンセリングの理論と実際	2	2	<u>2022</u>
心理学講読演習A	2	3	講読演習A	2	3	
心理学講読演習B	2	3	講読演習B	2	3	
心理学課題演習	2	3	心理学課題演習	2	3	
裁判心理学	2	3	裁判心理学	2	3	
			臨床心理学特別講義A	2	4	<u>2024</u>
			臨床心理学特別講義B	2	4	<u>2024</u>
卒業論文	6	4	卒業論文	6	4	
			産業社会学	2	2	人間科学科が開講
			ジェンダーの社会学	2	2	人間科学科が開講
			家族社会学	2	2	人間科学科が開講
			公的扶助論	2	2	人間科学科が開講
			障害児・者教育論	2	2	<u>2022</u>
			コミュニケーションスキルズ基礎	2	2	英語英米文学科が開講

3. 心理学部臨床心理学科卒業要件

《2018～2021年度入学生に適用》



4. 履修モデル

履修モデルは段階的かつ体系的履修の標準例を表すものに過ぎないので、これを参考にして学習目的に応じて自ら履修計画を立ててください。

①「公認心理師」モデル

実務経験を得る又は大学院に進学し、公認心理師の資格取得を目指すための履修モデル

主な進路： 実務経験として認められるプログラムを持つ機関・施設や公認心理師受験資格カリキュラムを有する大学院への進学

区分		1年		2年		3年		4年		卒業要件	
教養科目	基礎科目群	英語ⅠA	1	英語ⅢA	1					英語8科目 8単位必修	
		英語ⅠB	1	英語ⅢB	1						
		論述・作文A	2	英語ⅣA	1						
		コンピュータ基礎A	2	英語ⅣB	1						
	英語ⅡA	1									
	英語ⅡB	1									
	論述・作文B	2									
	コンピュータ基礎B	2									
	人文・社会・健康・自然科目群	日本国憲法	2	教育学	2	現代の福祉	2				
		障害学	2			哲学	2				
	キャリア科目群	職業と人生A	2	職業と人生B	2	職業と人生C	2				
						職業と人生D	2				
	小計		18		8		8		0		
教養科目 合計32単位以上											
専門科目	専修基礎科目	心理学基礎領域	心理学	2						2単位以上 選択必修	
			心理学概論	2							
		演習領域	臨床心理基礎ゼミナールA	2	臨床心理応用ゼミナールA	2	臨床心理学演習Ⅰ	2			16単位必修
		臨床心理学概論	2	臨床心理応用ゼミナールB	2	臨床心理学演習Ⅱ	2				
		臨床心理基礎ゼミナールB	2								
		研究基礎領域	心理学的研究法	2	心理学統計法	2					10単位必修
					感情・人格心理学	2					
					心理的アセスメント	2					
					心理学実験	2					
		小計		14		12		4		0	
	専修実習科目	心理臨床実習科目			心理演習	4	心理アセスメント実習(知能・性格・発達検査)	2		2単位以上 選択必修	
		心理臨床実践職能科目	公認心理師の職責	2			心理実習	3	関係行政論	2	2単位以上 選択必修
	小計		2		4		5		2		
	専修科目	基礎心理学関連領域			学習・言語心理学	2	知覚・認知心理学B	2			
					知覚・認知心理学A	2					
					神経・生理心理学	2					
		発達・教育心理学関連領域			発達心理学A	2	教育・学校心理学A	2	教育・学校心理学B	2	
					発達心理学B	2	障害者・障害児心理学	2			
		社会・産業心理学関連領域			産業・組織心理学	2			福祉心理学	2	
					社会・集団・家族心理学A	2			社会・集団・家族心理学B	2	
	医療福祉領域					健康・医療心理学	2	人体の構造と機能及び疾病	2		
						精神疾患とその治療	2				
	心理療法関連領域					心理療法A(探索的心理療法)	2				
						心理療法B(認知行動療法)	2				
	臨床心理学研究領域			司法・犯罪心理学A	2	司法・犯罪心理学B	2	臨床心理学特別講義A	2		
						スクールカウンセリングの理論と実際	2	臨床心理学特別講義B	2		
	卒業論文							卒業論文	6		
	小計		0		16		18		18		
	心理学関連科目										
	小計		0		0		0		0		
専門科目 合計82単位以上											
合計 124単位以上											

履修モデルは段階的かつ体系的履修の標準例を表すものに過ぎないので、これを参考にして学習目的に応じて自ら履修計画を立ててください。

②「臨床心理士」モデル

大学院に進学し、臨床心理士の資格取得を目指すための履修モデル

主な進路: 臨床心理士養成指定大学院への進学など

区分		1年		2年		3年		4年		卒業要件	
教養科目	基礎科目群	英語ⅠA 英語ⅠB 論述・作文A コンピュータ基礎A 英語ⅡA 英語ⅡB 論述・作文B コンピュータ基礎B	1 1 2 2 1 1 2 2	英語ⅢA 英語ⅢB 英語ⅣA 英語ⅣB	1 1 1 1					英語8科目 8単位必修	
	人文・社会・健康・自然科目群	日本国憲法 障害学	2 2	健康科学 教育学	2 2	現代の福祉 哲学	2 2				
	キャリア科目群	職業と人生A	2	職業と人生B	2	職業と人生C 職業と人生D	2 2				
	小計		18		10		8		0		
教養科目 合計32単位以上											
専門科目	専修基礎科目	心理学基礎領域	心理学概論	2						2単位以上 選択必修	
		演習領域	臨床心理基礎ゼミナールA 臨床心理学概論 臨床心理基礎ゼミナールB 心理学的支援法	2 2 2 2	臨床心理応用ゼミナールA 臨床心理応用ゼミナールB	2 2	臨床心理学演習Ⅰ 臨床心理学演習Ⅱ	2 2			16単位必修
			研究基礎領域	心理学研究法	2	心理学統計法 感情・人格心理学 心理的アセスメント 心理学実験	2 2 2 2				10単位必修
	小計			12		12		4		0	
	専修実習科目	心理臨床実習科目			心理演習 応用実習A(グループワーク)	4 2	心理アセスメント実習(知能・性格・発達検査) 応用実習B(芸術療法)	2 2			2単位以上 選択必修
		心理臨床実践職能科目					心理実習 関係行政論	3 2			2単位以上 選択必修
	小計		0		6		9		0		
	専修科目	基礎心理学関連領域			学習・言語心理学 神経・生理心理学	2 2			知覚・認知心理学A	2	
		発達・教育心理学関連領域	発達心理学A 発達心理学B	2 2					教育・学校心理学B	2	
		社会・産業心理学関連領域					社会心理学A	2	コミュニティ心理学 社会心理学B	2 2	
医療福祉領域				精神疾患とその治療	2	トラウマと災害の心理学	2	人体の構造と機能及び疾病	2		
心理療法関連領域				心理療法A(探索的心理療法) 心理療法B(認知行動療法)	2 2	精神分析的心理療法 身体心理療法 遊戯療法	2 2 2				
臨床心理学研究領域				発達心理臨床A(幼児・児童・青年期臨床)	2	スクールカウンセリングの理論と実際	2	司法・犯罪心理学B 心理学課題演習	2 2		
卒業論文								卒業論文	6		
小計		4		12		12		20			
心理学関連科目											
小計		0		0		0		0			
専門科目 合計82単位以上											
合計 124単位以上											

履修モデルは段階的かつ体系的履修の標準例を表すものに過ぎないので、これを参考にして学習目的に応じて自ら履修計画を立ててください。

③「社会・産業」モデル

様々な社会現場や産業領域への就職を目指すための多様な心理学を基本とする履修モデル

主な進路: サービス業、人事、企画・開発関連、広告・マーケティング、運輸・通信業など

区分		1年		2年		3年		4年		卒業要件	
教養科目	基礎科目群	英語ⅠA	1	英語ⅢA	1					英語8科目 8単位必修	
		英語ⅠB	1	英語ⅢB	1						
		論述・作文A	2	英語ⅣA	1						
		コンピュータ基礎A	2	英語ⅣB	1						
		英語ⅡA	1								
		英語ⅡB	1								
		論述・作文B	2								
		コンピュータ基礎B	2								
	人文・社会・健康・自然科目群	地球の科学	2	現代の福祉	2	北海道社会論	2				
		北海道史	2	哲学	2	障害学	2				
		健康科学	2								
	キャリア科目群	職業と人生A	2	職業と人生B	2	職業と人生C	2				
				企業の経営と仕事	2	職業と人生D	2				
	小計		20		12		8		0		
教養科目 合計32単位以上											
専門科目	専修基礎科目	心理学基礎領域	心理学概論	2						2単位以上 選択必修	
		演習領域	臨床心理基礎ゼミナールA	2	臨床心理応用ゼミナールA	2	臨床心理学演習Ⅰ	2			16単位必修
			臨床心理学概論	2	臨床心理応用ゼミナールB	2	臨床心理学演習Ⅱ	2			
			臨床心理基礎ゼミナールB	2							
	心理学的支援法	2									
	研究基礎領域	心理学研究法	2	心理学統計法	2					10単位必修	
				感情・人格心理学	2						
				心理的アセスメント	2						
				心理学実験	2						
		小計		12		12		4		0	
専修実習科目	心理臨床実習科目			心理演習	4					2単位以上 選択必修	
	心理臨床実践職能科目			応用実習A(グループワーク)	2			心理実習	3	2単位以上 選択必修	
	小計		0		6		3		0		
専修科目	基礎心理学関連領域					学習・言語心理学	2	知覚・認知心理学A	2		
	発達・教育心理学関連領域			発達心理学A	2						
				発達心理学B	2						
	社会・産業心理学関連領域			社会心理学A	2	社会・集団・家族心理学B	2	福祉心理学	2		
				社会心理学B	2	コミュニティ心理学	2				
				産業・組織心理学	2	キャリアカウンセリング論	2				
						社会・集団・家族心理学A	2				
	医療福祉領域	社会福祉論A	2			トラウマと災害の心理学	2	児童福祉論	2		
	社会福祉論B	2									
心理療法関連領域					心理療法A(探索的心理療法)	2					
					心理療法B(認知行動療法)	2					
臨床心理学研究領域					司法・犯罪心理学B	2	臨床心理学特別講義A	2			
							心理学特殊講義B	2			
							臨床心理学特別講義B	2			
	卒業論文										
	小計		4		10		18		12		
	心理学関連科目			産業社会学	2	コミュニケーションスキルズ基礎	2	ジェンダーの社会学	2		
	小計		0		2		2		2		
専門科目 合計82単位以上											
合計 124単位以上											

履修モデルは段階的かつ体系的履修の標準例を表すものに過ぎないので、これを参考にして学習目的に応じて自ら履修計画を立ててください。

④「発達・教育・行政司法」モデル

発達障害や学校教育でのいじめ、引きこもりに関わる現場の状況とともに、自治体や行政・司法による制度的対応について学ぶ履修モデル

主な進路: 教育関連企業、児童福祉関連施設、自治体、警察、少年院・鑑別所など

区分		1年		2年		3年		4年		卒業要件
教養科目	基礎科目群	英語ⅠA	1	英語ⅢA	1					英語8科目 8単位必修
		英語ⅠB	1	英語ⅢB	1					
		論述・作文A	2	英語ⅣA	1					
		コンピュータ基礎A	2	英語ⅣB	1					
		英語ⅡA	1							
		英語ⅡB	1							
		論述・作文B	2							
		コンピュータ基礎B	2							
	人文・社会・健康・自然科目群	世界の言語と日本語	2	現代の福祉	2	倫理学	2			
		地学	2	健康科学	2	教育学	2			
				障害学	2					
	キャリア科目群	職業と人生A	2	職業と人生B	2	職業と人生C	2			
				職業と人生D	2	職業と人生D	2			
	小計		18		12		8		0	
教養科目 合計32単位以上										
専門科目	専修基礎科目	心理学基礎領域	心理学概論	2						2単位以上 選択必修
		演習領域	臨床心理基礎ゼミナールA	2	臨床心理応用ゼミナールA	2	臨床心理学演習Ⅰ	2		16単位必修
			臨床心理学概論	2	臨床心理応用ゼミナールB	2	臨床心理学演習Ⅱ	2		
			臨床心理基礎ゼミナールB	2						
	心理学的研究法	2	心理学統計法	2						10単位必修
			感情・人格心理学	2						
			心理学的支援法	2	心理的アセスメント	2				
			心理学実験	2						
		小計		12		12		4		0
	専修実習科目	心理臨床実習科目			心理演習	4				2単位以上 選択必修
心理臨床実践職能科目						心理実習	3		2単位以上 選択必修	
				関係行政論	2		2			
	小計		0		4		5		0	
専修科目	基礎心理学関連領域							学習・言語心理学	2	
	発達・教育心理学関連領域	発達心理学A	2	教育・学校心理学A	2			教育・学校心理学B	2	
		発達心理学B	2	乳幼児心理学	2					
			青年心理学	2						
	社会・産業心理学関連領域					コミュニティ心理学	2	社会・集団・家族心理学A	2	
					福祉心理学	2				
	医療福祉領域	社会福祉論A	2	トラウマと災害の心理学	2			児童福祉論	2	
		社会福祉論B	2							
心理療法関連領域			心理療法A(探索的心理療法)	2			遊戯療法	2		
			心理療法B(認知行動療法)	2						
臨床心理学研究領域					発達心理臨床A(幼児・児童・青年期臨床)	2	心理学特殊講義A	2		
					司法・犯罪心理学B	2	司法・犯罪心理学A	2		
					裁判心理学	2	スクールカウンセリングの理論と実際	2		
					発達心理臨床B(成人・老年期臨床)	2	講読演習B	2		
卒業論文										
	小計		8		12		12		18	
心理学関連科目							家族社会学	2		
	小計		0		0		0		2	
専門科目 合計82単位以上										
合計 124単位以上										

履修モデルは段階的かつ体系的履修の標準例を表すものに過ぎないので、これを参考にして学習目的に応じて自ら履修計画を立ててください。

⑤「医療・健康・福祉」モデル

医療機関や健康関連企業、福祉施設への進路を導くための履修モデル

主な進路: 医療・福祉関連施設など

区分		1年		2年		3年		4年		卒業要件	
教養科目	基礎科目群	英語ⅠA 英語ⅠB 論述・作文A コンピュータ基礎A 英語ⅡA 英語ⅡB 論述・作文B コンピュータ基礎B	1 1 2 2 1 1 2 2	英語ⅢA 英語ⅢB 英語ⅣA 英語ⅣB	1 1 1 1					英語8科目 8単位必修	
	人文・社会・健康・自然科目群	宗教学 健康科学 障害学	2 2 2	現代の福祉 生命科学	2 2	倫理学 スポーツと健康	2 2				
	キャリア科目群	職業と人生A	2	職業と人生B	2	職業と人生C 職業と人生D	2 2				
	小計		20		10		8		0		
教養科目 合計32単位以上											
専門科目	専修基礎科目	心理学基礎領域	心理学 心理学概論	2 2						2単位以上 選択必修	
		演習領域	臨床心理基礎ゼミナールA 臨床心理学概論 臨床心理基礎ゼミナールB 心理学的支援法	2 2 2 2	臨床心理応用ゼミナールA 臨床心理応用ゼミナールB	2 2	臨床心理学演習Ⅰ 臨床心理学演習Ⅱ	2 2		16単位必修	
		研究基礎領域	心理学研究法	2	心理学統計法 感情・人格心理学 心理的アセスメント 心理学実験	2 2 2 2				10単位必修	
	小計		14		12		4		0		
	専修実習科目	心理臨床実習科目			心理演習	4	心理アセスメント実習(知能・性格・発達検査)	2			2単位以上 選択必修
		心理臨床実践職能科目					心理実習 関係行政論	3 2			2単位以上 選択必修
	小計		0		4		7		0		
	専修科目	基礎心理学関連領域					知覚・認知心理学B	2	学習・言語心理学 神経・生理心理学	2 2	
		発達・教育心理学関連領域			発達心理学A 発達心理学B	2 2	教育・学校心理学A	2			
		社会・産業心理学関連領域							社会・集団・家族心理学B	2	
医療福祉領域		社会福祉論A 社会福祉論B	2 2	精神保健福祉論	2	障害者福祉論 精神疾患とその治療 健康・医療心理学	2 2 2	リハビリテーション臨床 人体の構造と機能及び疾病 トラウマと災害の心理学	2 2 2		
心理療法関連領域				心理療法A(探索的心理療法) 心理療法B(認知行動療法)	2 2						
臨床心理学研究領域				発達心理臨床A(幼児・児童・青年期臨床)	2	スクールカウンセリングの理論と実際 発達心理臨床B(成人・老年期臨床)	2 2	講読演習A	2		
卒業論文											
小計		4		12		14		14			
心理学関連科目						公的扶助論	2	障害児・者教育論	2		
小計		0		0		2		2			
専門科目 合計82単位以上											
合計 124単位以上											

5. 公認心理師国家試験の受験資格について

(1) 公認心理師とは

2017年に定められた「公認心理師法」に基づく国家資格です。公認心理師とは、公認心理師登録簿への登録を受け、公認心理師の名称を用いて、保健医療、福祉、教育その他の分野において、心理学に関する専門的知識及び技術をもって、次に掲げる行為を行うことを業とする者をいいます。

- ① 心理に関する支援を要する者の心理状態の観察、その結果の分析
- ② 心理に関する支援を要する者に対する、その心理に関する相談及び助言、指導その他の援助
- ③ 心理に関する支援を要する者の関係者に対する相談及び助言、指導その他の援助
- ④ 心の健康に関する知識の普及を図るための教育及び情報の提供

(2) 受験資格取得を目指すことができる学科について

本学においては、心理学部臨床心理学科および人文学部臨床心理学科(2017年9月14日時点で在籍)の学生のみが公認心理師国家試験の受験資格取得を目指すことができます。受験資格を取得するためには、所定の単位を取得したうえで学士の学位を有し、定められた実務経験または大学院に進学し所定の科目を修める必要があります。

「公認心理師国家試験受験資格カリキュラム」の必要要件と演習実習科目の履修方法

1. 「公認心理師国家試験受験資格」の必要要件

本学が設けている公認心理師国家試験受験資格を目指すためのカリキュラムは次表です。

【公認心理師国家試験受験資格取得を目指すためのカリキュラム】（2018年度以降入学生適用）

要件	指定科目名	本学の開講科目	時間	単位	配当年次	
必修科目	公認心理師の職責	公認心理師の職責	30	2	1	
	心理学概論	心理学概論	30	2	1	
	臨床心理学概論	臨床心理学概論	30	2	1	
	心理学研究法	心理学研究法	30	2	1	
	心理学統計法	心理学統計法	30	2	2	
	心理学実験	心理学実験	30	2	2	
	知覚・認知心理学		知覚・認知心理学A	30	2	2
			知覚・認知心理学B	30	2	2
	学習・言語心理学	学習・言語心理学	30	2	2	
	感情・人格心理学	感情・人格心理学	30	2	2	
	神経・生理心理学	神経・生理心理学	30	2	2	
	社会・集団・家族心理学		社会・集団・家族心理学A	30	2	2
			社会・集団・家族心理学B	30	2	3
	発達心理学		発達心理学A	30	2	1
			発達心理学B	30	2	1
	障害者・障害児心理学	障害者・障害児心理学	30	2	2	
	心理的アセスメント	心理的アセスメント	30	2	2	
	心理学的支援法	心理学的支援法	30	2	1	
	健康・医療心理学	健康・医療心理学	30	2	3	
	福祉心理学	福祉心理学	30	2	3	
	教育・学校心理学		教育・学校心理学A	30	2	2
			教育・学校心理学B	30	2	3
	司法・犯罪心理学		司法・犯罪心理学A	30	2	2
			司法・犯罪心理学B	30	2	3
	産業・組織心理学	産業・組織心理学	30	2	2	
	人体の構造と機能及び疾病	人体の構造と機能及び疾病	30	2	3	
	精神疾患とその治療	精神疾患とその治療	30	2	2	
	関係行政論	関係行政論	30	2	3	
心理演習	心理演習	60	4	2		
心理実習	心理実習	90	3	3		

履修上の留意事項

- (1) 本学においては、心理学部臨床心理学科および人文学部臨床心理学科（2017年9月14日時点で在籍）の学生のみ公認心理師国家試験受験資格取得を目指すための科目を履修することができます。
- (2) 心理学部臨床心理学科と人文学部臨床心理学科では必要な科目が異なるので注意してください。
- (3) 公認心理師の受験資格に必要な本学の開講科目は、卒業までに全て修得してください。卒業後に科目等履修生として取得はできません。
- (4) 指定科目として本学で開講している全ての科目は、卒業要件科目となります。
- (5) 指定科目のうち、本学において2科目で開講している科目は、両科目を必ず修得してください。

2. 「演習・実習科目」の履修方法

「心理演習」、「心理実習」の履修にあたっては以下に定める履修方法に従って履修してください。

- (1) 「心理演習」の履修方法 ※は2020年度、2021年度入学生に適用となります。
履修する前年の後期に申込書を受け付けます。方法については、情報ポータルや掲示等で連絡しますので、指示に従って申し込みを行ってください。
※「公認心理師の職責」、「臨床心理学概論」および「心理学的支援法」の3科目の単位修得を履修の前提条件とします。
- (2) 「心理実習」の履修方法 ※は2020年度、2021年度入学生に適用となります。
履修する前年の後期に申込書を受け付けます。方法については、情報ポータルや掲示等で連絡しますので、指示に従って申し込みを行ってください。
「心理実習」は出席状況により、厚生労働省で指定されている時間数を満たさない場合は単位を与えません。
※「心理演習」および「心理的アセスメント」の2科目の単位修得を履修の前提条件とします。

3. 実習費の納入について

「心理実習」の実習費は、履修年次に徴収します。
また、交通費が別途必要になる場合があるので留意してください。(実習費 15,000 円※2024年度実績)
※実習費は変更となる可能性があります。

4. 履修計画について

公認心理師国家試験受験資格取得を目指す科目を修得するまでには計画的な科目履修を行うことが求められます。履修した科目は単位を落とすことが無いように努力してください。1年次からオリエンテーションに参加し、計画的な履修に努めてください。2年次以降に履修をはじめる場合や単位を落とした場合は時間割の科目が重複することがあります。その場合の保証はしませんので、注意してください。

6. 認定心理士資格取得のための要件

「(社)日本心理学会認定心理士」資格認定制度は、1990年に設置されました。これは、「4年制大学における心理学科、またはそれに準ずる課程を修了した人（ないしは、それと同等の学力を有すると認められた人）を対象に、心理学の専門家としての職務を遂行するのに必要な最小限の標準的、基礎的学力と技能を修得していると認定された人に対して与えられる資格」です。この資格を認定された人は「認定心理士」と呼ばれます。

現在は「基礎科目」「選択科目」「その他の科目」の合計36単位以上を取得することが認定の要件です。本学においても、相当する単位を取得した卒業生が認定された実績があります（詳細は教育支援課窓口で確認してください）。ただし、認定の要件は将来変更の可能性があることに留意する必要があります。

なお、(社)日本心理学会認定心理士資格認定委員会が認定する「認定心理士」と、日本臨床心理士資格認定協会が認定する「臨床心理士」とは異なるものです。「臨床心理士」の資格を取得したいのであれば、大学院（修士課程）で2年間学び（第1種指定校の場合）、筆記試験と面接の審査を受けなければなりません。

7. 准学校心理士資格取得のための要件

「准学校心理士」とは、「学校心理士」※1に準ずる資格で、「学校心理士」資格受験を前提としています。「学校心理士」になるには3年間の実務経験（幼稚園、保育所、教育委員会、教育研究所、教育センター、教育相談所、児童相談所、児童センター、保健センター、養護施設等）に加えて、研修を受講し、「学校心理士」を受験することが必要になります。**「准学校心理士」資格は3年後に消滅（更新はない）します。**（卒業後5年まで「学校心理士」資格の受験と研修の受講はできます。）

「准学校心理士」資格取得には、本学では以下のいずれかの要件を満たすことが必要になります。

Aタイプ：保育士資格を取得し（見込含）、「臨床心理学概論」「スクールカウンセリングの理論と実際」「障害者・障害児心理学」を取得した者 ※2

Bタイプ：「教育・学校心理学A、B」「発達心理学A、B」「障害者・障害児心理学」「福祉心理学」「心理的アセスメント」「心理学的支援法」を取得した者

在学中（最終年次）に申請が必要になり、同時に諸経費も必要になります。

詳細は教育支援課までお問い合わせください。

※1「学校心理士」とは、学校生活における様々な問題について、アセスメント・コンサルテーション・カウンセリングなどを通して、子ども自身、子どもを取り巻く保護者や教師、学校に対して、「学校心理学」の専門的知識と技能をもって、心理教育的援助サービスを行うことのできる方に対して認定する資格です。

※2 Aタイプは、2018～2021年度入学生まで適用になります。

8. 心理学部臨床心理学科開講科目一覧表

《2018～2021年度入学生に適用》

	授業科目名	単位	配当年次	担当者	開講期	備考	
専修基礎科目	心理学基礎領域	心理学概論	2	1	佐野 友泰	前期	
	心理学	2	1	友野 貴之	後期		
	演習領域	臨床心理基礎ゼミナールA	2	1	小林 茂	前期	
					佐野 友泰 大宮 秀淑		
		臨床心理基礎ゼミナールB	2	1	小林 茂	後期	
					佐野 友泰 大宮 秀淑 中村 裕子		
		臨床心理学概論	2	1	佐野 友泰 宮崎 友香	前期	
		心理学的支援法	2	1	久藏 孝幸	後期	
		臨床心理応用ゼミナールA	2	2	齊藤 美香	前期	
					友野 貴之 久藏 孝幸 森 直久 村澤 和多里		
		臨床心理応用ゼミナールB	2	2	齊藤 美香	後期	
					友野 貴之 久藏 孝幸 森 直久 村澤 和多里		
	臨床心理学演習 I	2	3	大宮 秀淑	前期		
				小林 茂			
				齊藤 美香			
				佐野 友泰			
				寺田 香			
				友野 貴之			
				中村 裕子			
				久藏 孝幸			
宮崎 友香							
村澤 和多里							
臨床心理学演習 II	2	3	森 直久	後期			
			山本 彩				
			大宮 秀淑				
			小林 茂				
			齊藤 美香				
			佐野 友泰				
			寺田 香				
			友野 貴之				
			中村 裕子				
			久藏 孝幸				
研究基礎領域	心理学研究法	2	1	伊藤 万利子	後期		
	心理学統計法	2	2	久藏 孝幸	前期		
	心理的アセスメント	2	2	宮崎 友香 手代木 理子	後期		
	感情・人格心理学	2	2	宮崎 友香	前期		
	心理学実験	2	2	伊藤 万利子 友野 貴之 尾山 智子	後期2コマ続き		
専修実習科目	心理演習	4	2	小林 茂	前期		
	心理臨床実習科目	2	2	菊池 浩光	後期2コマ続き		
				小林 茂 岡部 善也 中村 泰江			
	応用実習B(芸術療法)	2	3	-	-	2023年度で開講終了	
	心理アセスメント実習 (知能・性格・発達検査)	2	3	宮崎 友香 南 真矢 工藤 綾乃	前期2コマ続き		
	公認心理師の職責	2	1	小林 茂	後期		
	心理臨床・実践職能科目	心理実習	3	3	小林 茂	通年	
大宮 秀淑 久藏 孝幸 村澤 和多里							
関係行政論	2	3	大宮 秀淑 本阿彌 はるな	後期			

	授業科目名	単位	配当年次	担当者	開講期	備考	
専修科目	基礎心理学関連領域	知覚・認知心理学A	2	2	友野 貴之	前期	
		知覚・認知心理学B	2	2	伊藤 万利子	後期	
		学習・言語心理学	2	2	大谷 和大	前期	
		神経・生理心理学	2	2	渡辺 隼人	前期	
	発達・教育心理学関連領域	発達心理学A	2	1	藤野 友紀	前期	
		発達心理学B	2	1	藤野 友紀	後期	
		教育・学校心理学A	2	2	村澤 博美	前期	
		教育・学校心理学B	2	3	村澤 博美	後期	
		乳幼児心理学	2	2	-	-	2022年度で開講終了
		障害者・障害児心理学	2	2	南 真矢	後期	
		青年心理学	2	2	村澤 和多里	前期	
	社会・産業心理学関連領域	社会心理学A	2	2	河合 直樹	前期	
		社会心理学B	2	2	河合 直樹	後期	
		キャリアカウンセリング論	2	2	石川 正人	後期	
		産業・組織心理学	2	2	宮崎 友香 十川 秀逸	後期	
		社会・集団・家族心理学A	2	2	小野 実佐	秋期集中	
		社会・集団・家族心理学B	2	3	友野 貴之	前期	
		コミュニティ心理学	2	3	-	-	2023年度で開講終了
		福祉心理学	2	3	井出 智博	後期	
	医療福祉領域	社会福祉論A	2	1	新田 雅子 松川 敏道 大澤 真平 横山 登志子	前期	
		社会福祉論B	2	1	大澤 真平	後期	
		精神保健福祉論	2	2	-	-	2022年度で開講終了
		障害者福祉論	2	2	松川 敏道	前期	
		児童福祉論	2	2	大澤 真平	前期	
		精神疾患とその治療	2	2	菊池 浩光	後期	
		トラウマと災害の心理学	2	2	菊池 浩光	前期	
		リハビリテーション臨床	2	3	-	-	2023年度で開講終了
		人体の構造と機能及び疾病	2	3	伊東 幸枝	前期	
		健康・医療心理学	2	3	仲野 芳恵	後期	
	心理療法関連領域	心理療法A(探索的心理療法)	2	2	-	-	2022年度で開講終了
		心理療法B(認知行動療法)	2	2	山本 彩 宮崎 友香	後期	
		遊戯療法	2	2	手代木 理子 岩瀬 貴嗣	後期	
		精神分析的心理療法	2	2	斉藤 美香 村澤 和多里	前期	
		身体心理療法	2	3	-	-	2023年度で開講終了
		心理学特殊講義A	2	2	-	-	2022年度で開講終了
	臨床心理学研究領域	心理学特殊講義B	2	2	-	-	2022年度で開講終了
		司法・犯罪心理学A	2	2	佐藤 千裕	後期	
		司法・犯罪心理学B	2	3	大橋 靖史	夏期集中	
		発達心理臨床A (幼児・児童・青年期臨床)	2	2	米島 広明	前期	
		発達心理臨床B (成人・老年期臨床)	2	2	佐藤 至英	後期	
		スクールカウンセリングの理論と実際	2	2	-	-	2022年度で開講終了
		講読演習A	2	3	友野 貴之	前期	
		講読演習B	2	3	友野 貴之	後期	
		心理学課題演習	2	3	森 直久	後期	
		裁判心理学	2	3	森 直久	前期	
		臨床心理学特別講義A	2	4	-	-	2024年度で開講終了
		臨床心理学特別講義B	2	4	-	-	2024年度で開講終了
卒業論文		卒業論文	6	4	大宮 秀淑 菊池 浩光 小林 茂 斉藤 美香 佐野 友泰 友野 貴之 久藏 孝幸 宮崎 友香 村澤 和多里 森 直久 山本 彩	通年	
		心理学関連科目	産業社会学	2	2	湯本 誠	前期
	ジェンダーの社会学		2	2	工藤 遥	前期	
	家族社会学		2	2	工藤 遥	前期	
	公的扶助論		2	2	小川 遼	後期	
	障害児・者教育論		2	2	-	-	2022年度で開講終了
	コミュニケーションスキルズ基礎		2	2	コホ ジュニア	前期	